



三和中だより

蒼き魂

自ら学び 自ら考え 協働できる 心豊かな生徒の育成

*いじめ、体罰・セクハラ・性暴力相談窓口 TEL: 0847-85-4511 (山根教頭・高垣教諭・各担任)

◆ 2学期のスタート!

9月1日(月)、2学期の始業式を行いました。学校長からは、“今学期、特に身に付けてほしい力”として、「自分の学び」を大切にするとともに「友達の学び」も大切にし、お互いが成長できる学期にしようと話がありました。

2学期から「三中 good action」に取り組んでいます。これは、学校生活における「望ましい行動」を生徒と教員が共有して、意識することで、望ましい行動を増やしていこうという取組です。Good Actionについて考え、望ましい行動が増えることを期待しています。

◆ 平和を考える



8時15分、平和への願いを込め、黙祷を行いました。



8月6日(水)の登校日、生徒会主催による平和学習を行いました。夏季休業中に、生徒会執行部が、歴史と文学の館「志麻利」を訪問して学んだ小説「黒い雨」の由来や、原爆の凄まじさ、さらに修学旅行で学習した沖縄における戦争の悲惨さなど、全校生徒とともに考えました。最後に、生徒会長から平和宣言が力強く伝えられ、改めて、平和の大切さについて見つめ直す機会となりました。

また、生徒たち全員で平和を願い書き添えたメッセージとともに千羽鶴を折りました。

8月18日(月)、生徒会が代表して、町内の方たちとともにその千羽鶴を広島平和公園へ献呈しました。



生徒全員の祈りが込められた折鶴

夏の平和学習での平和宣言が校長室横の掲示板に掲げられています。その一部を紹介します。

—平和宣言—

- ・平和であるとは何か、戦争・核兵器の悲惨さについて、より一層の理解を深めます。
- ・今こうして平和に暮らせていることは当たり前でないことを自覚し、感謝の気持ちを忘れず一日一日を大切に過ごします。
- ・平和で毎日の生活がより笑顔で過ごせるように相手のことも考えた行動をします。

この3つのことを胸に刻み、豊かな自然とあたたかい人々に囲まれた暮らしがいつまでも続くように心から願い、平和な世の中を私たちの手で創っていくことをここに誓います。

令和7年8月6日

神石高原町立三和中学校 生徒一同

8月6日、8時15分、平和記念式典の映像に合わせて、全生徒・全教職員で黙祷を捧げました。

その後、私からは、平和について学ぶこと、考えること、行動することの3つを生徒へ伝えました。

私たちには学ぶ機会があり、考えることができます。そして、その後の行動を選ぶこともできます。宣言にあるように、日常の幸せを大切にしながら、平和を実現し、笑顔のある穏やかな毎日を望みます。

三和中学校長 辻 雅人



◆ 白熱の夏！積み重ねてきた練習の集大成！

7月23日（水）の神石郡夏季総体、26日（土）の府中市夏季総体に運動部が挑みました。3年生にとっては最後の公式戦、今までの練習と思いの丈を全てぶつけた試合でした。これから先は、1・2年生に託すことになります。

様々な場面で、後輩たちを自らの背中で引っ張ってきてくれた3年生の皆さん、今までありがとう。お疲れ様でした。



◆ 環境整備作業、ご協力ありがとうございました

8月23日（土）、PTA 主催による三和中環境整備作業を行いました。生徒たちも参加し、保護者の皆さんと一緒に自分たちの学校



をきれいにしました。普段なかなかできないところまで掃除ができました。早朝から暑い中にも関わらず、ご協力いただき、大変ありがとうございました。



◆ 未来につながる職場体験学習

8月27日（水）～8月29日（金）、地域の事業所のご協力のもと、2年生が職場体験学習に行きました。社会生活に必要なことを教えていただき、作業を任せてくださり、働くことの大変さを実感しました。現在、生徒たちは職場体験を通して学んだことや、事業所の方々の仕事に対する思いなどをレポートにまとめ、自分たちの言葉で表現することに取り組んでいます。このレポートは、文化祭で事業者の方たちをお招きし、発表することとなっています。ご覧いただくと幸いです。ご協力いただいた事業所の皆様、大変ありがとうございました。



職場体験学習の写真をしていると、どの生徒も懸命に取り組んでいる姿があります。限られた3日間ですが、日に日にたくましく成長していく様子から、生徒がもっている力の伸びしろが伝わってきます。この体験が「自分の可能性を見いだす扉」になればと思います。

～ひとこと日記～

